

この講座は、中高年の生活に密着した、情報技術（パソコンやネットワーク）を利用して楽しい活用方法を教えることができる人を養成する講座です。

アクティブ SITA は経済産業省の外郭団体として発足した一般財団法人 ニューメディア開発協会（現在は内閣府所轄）が認定する「シニア情報生活アドバイザー養成講座」の実施団体に指定されています。

### 養成講座の受講資格

1. 概ね 50 歳以上であること（意欲があれば年齢に制限はありません）
2. パソコンを保有し、日常的に活用していること
3. パソコンを利用して、電子メールを日常的に行なっていること

講座受講料と申込み … 費用総額 32,500 円（テキスト代：2,500 円、個人賛助会費：3,000 円含）

◇ 振込口座：三菱 UFJ 銀行 町田支店 普通預金 2332614

口座名：NPO 法人アクティブ SITA（トクティヒエイリカヅウハウジン）

### アドバイザー養成講座カリキュラム（概要）

|        |             | 大項目                          | 内 容  |
|--------|-------------|------------------------------|--|
| 第 1 講義 | 1<br>日<br>目 | イントロダクション                    | ・ニューメディア開発協会とは<br>・シニア情報生活アドバイザー制度とは<br>・いろいろな情報端末の活用方法                            |
| 第 2 講義 |             | パソコン操作の基礎<br>とインターネット利用      | ・いろいろな設定とファイルとフォルダの操作<br>・さまざまなトラブルへの対応<br>・インターネットの仕組みと接続の準備<br>・インターネットの利用方法と留意点 |
| 第 3 講義 | 2<br>日<br>目 | タブレットと社会変革                   | ・タブレットを中心とした社会参加<br>・タブレット端末の支援の方法、利用上の留意点   |
| 第 4 講義 |             | 講義案を作成しよう                    | ・講義案をまとめる<br>・教材づくりのヒント  |
| 第 5 講義 | 3<br>日<br>目 | 講師を体験                        | ・講師を体験－講師としてのふるまい方<br>・講師の心構えと基礎知識   |
| 第 6 講義 |             | 活動のための基礎知識                   | ・サポート活動の概要<br>・遠隔サポート、訪問サポートの実際と心構え  |
| 第 7 講義 | 4<br>日<br>目 | 活用方法を考えよう                    | ・プレゼンテーション<br>・趣味や得意分野でパソコンを活用とアドバイス   |
| 第 8 講義 |             | 課題発表                         | ビデオどり ⇒ ふりかえり<br>認定試験プレゼンテーション試験に相当  |
| 認定試験   | 目安<br>7 日後  | ニューメディア開発協会<br>より、講師が派遣されます。 | ・プレゼンテーション試験（15 分）<br>・実技試験（45 分）<br>・筆記試験（60 分）                                   |

\* 講座時間：9:30～16:30。

\* 受講者 1 名でも実施します。（受講にはご自身の PC をご準備ください）

\* 申し込み後、定期的に HP にて確認ください。

主催：NPO 法人 アクティブ SITA

後援：一般財団法人 ニューメディア開発協会